

平成25年9月25日(5)

開議 10時51分

○議長 磯永優二君

皆さん、おはようございます。只今の出席議員は15名であります。

それでは、本日の会議を開きます。

日程第1 議案第51号から、日程第14 議案第64号までを一括議題といたします。各委員長に、付託案件に対する審査の経過並びに結果の報告を求めます。

はじめに、文教厚生委員長。

○5番 福井昌文君

皆さん、おはようございます。文教厚生委員会の報告をいたします。

文教厚生委員会は、今月12日に全員出席のもと、開催いたしました。当委員会へ付託された案件、議案は、決算の認定関係2件でありました。

議案第56号は、平成24年度豊前市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定についてであります。本案は、採決の結果、全会一致で認定されました。

次に、議案第57号は、平成24年度豊前市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出の決算の認定についてであります。本案は、採決の結果、全会一致で認定されました。

以上で、文教厚生委員会の報告を終わります。

○議長 磯永優二君

次に、産業建設委員長。

○7番 岡本清靖君

皆様、おはようございます。平成25年9月議会、産業建設委員会の報告をいたします。去る9月13日、委員、全員出席のもと、委員会を開催いたしました。当委員会に付託された議案は、7議案であります。

最初に、議案第51号 市町の境界変更についてであります。慎重審議の結果、全会一致で可決をされました。

次に、議案第52号 市町の境界変更に伴う財産処分に関する協議についてであります。本案は、慎重審議の結果、全会一致で可決をされました。

議案第54号 平成25年度豊前市工業用地造成事業特別会計補正予算(第1号)であります。歳入歳出それぞれ300万円を追加し、歳入歳出予算662万8000円といたしました。

議案第61号も同特別会計の決算の認定であります。議案第54号、61号とも、本案、慎重審議の結果、可決・認定をされました。

議案第62号 平成24年度豊前市水道事業会計歳入歳出の認定であります。本案は、慎重審議の結果、全会一致で認定をされました。

議案第63号 平成24年度豊前市下水道事業特別会計歳入歳出の認定であります。本案は、慎重審議の結果、全会一致で認定をされました。

議案第64号 平成24年度豊前市東部地区工業用水道事業会計歳入歳出決算の認定であります。本案は、慎重審議の結果、全会一致で認定をされました。

以上で、産業建設委員会の報告を終わります。

○議長 磯永優二君

続きまして、総務委員長。

○9番 尾澤満治君

おはようございます。総務委員会は、9月17日、全員参加のもと、3議案の審議をさせて頂きました。

議案第58号 平成24年度豊前市住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算の認定につきまして、平成24年度貸付金償還状況は、収入済額318万7000円、収納率2.9%で、収納未収額は、1億597万7000円であるという報告を受けました。協議の上、賛成多数で認定しました。

議案第59号 平成24年度豊前市宮駐車場事業特別会計歳入歳出決算の認定について、収入済額977万9794円、支出済額728万6069円、実質収支額249万4000円でありました。全員賛成で認定をしました。

議案第60号 平成24年度豊前市バス事業特別会計歳入歳出決算の認定につきまして、バス収入は、バス使用料1442万円、補助金329万6000円、一般会計繰入金が2298万円、バスの売却収入が79万6000円、支出済額は、事業費が3727万円、公債費が222万円、利子が4万2000円で、歳入歳出3949万9000円で、協議した上、全員賛成で認定しました。

総務委員会は、この3つの議案で慎重審議をさせて頂きました。以上です。

○議長 磯永優二君

最後に、予算決算委員長。

○8番 榎本義憲君

皆さん、おはようございます。予算決算委員会の報告をさせて頂きます。

去る9月18日、19日、20日、24日の4日間にわたり、全委員出席のもと、付託案件2件について、慎重に審査あるいは討論した結果を報告させて頂きます。

議案第53号 平成25年度豊前市一般会計補正予算第1号につきましては、賛成多数で可決いたしました。

議案第55号 平成24年度豊前市一般会計歳入歳出決算の認定については、審査の結果、11項目の申し合わせ事項を確認し、執行部に対し、申し入れを行いました。採決の結果は、賛成多数で可決いたしましたので、報告いたします。以上です。

○議長 磯永優二君

以上で、委員長報告を終わります。

委員長報告に対する質疑に入ります。質疑は、ありませんか。

(「なし」の声あり)

これをもって、質疑を終わります。

これより、討論に入ります。討論は、ありませんか。宮田議員。

○12番 宮田精一君

私は、今9月議会に提案されました14議案中、5議案。議案第53号、55号、56号、57号及び58号について、反対の立場から討論をいたします。

まず、議案第53号 平成25年度豊前市一般会計補正予算第1号についてであります。総務費の中の賠償金について、私はパワハラを行った当事者に対して、市は求償権があるのかどうかを委員会の中で質問いたしました。これに対する執行部の回答は、求償権はあるとのことでした。では、この権利を行使するかどうか、これを再度質問したところ、権利は行使しないとのことでありました。この点が納得まいません。

また、教育費の中の嘱託賃金は、警察OBのスクールサポーターに対する賃金であることが説明されました。学校教育に捜査機関である警察、これはOBと言えども介入させるべきではない、このように考えます。生徒の暴力に関する対応であれば、柔道などの武道経験者、それも教員OBなどの配置を選択肢として考えるべきではなかったかと思えます。以上の2つの理由により、この議案に反対いたします。

次に、議案第55号 平成24年度豊前市一般会計歳入歳出決算の認定については、教育啓発の分野において、未だに同和関連予算が執行されておりました。私は、今後この分野には、市は介入せず、市民の自主的、自発的学習に委ねるべきであると考えます。このような理由から、この議案に反対いたします。

次に、議案第56号 平成24年度豊前市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について、及び議案第57号 平成24年度豊前市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定については、まず制度自体の問題点を指摘しておきたいと思えます。そして議案第56号については、組合健保、協会健保、共済組合と比べて、異常に高い市町村国保は、法定外繰入などを実施し、払える国保に改善すべきであるとの意見を申し添えておきます。

最後に、議案第58号 平成24年度豊前市住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算の認定については、制度自体の問題点、及び未だに元利合計で1億円を超える滞納状況、それに対する徴収姿勢の不明確さ、曖昧さを指摘して反対いたします。

以上です。

○議長 磯永優二君

他にありませんか。黒江議員。

○1番 黒江哲文君

私は、議案第55号の賛成の立場から、発言させていただきます。

この平成24年度歳入歳出の決算の認定につきまして、予算決算委員会で3日間、十分に協議をいたしました。その結果、委員長も申しておりました、11項目の申し合わせ事項を執行部に提出をさせていただきました。

その執行部の返答といたしましては、真摯に受け止め、改善に努めるという内容でありました。よって、平成24年度の歳入歳出の決算の全ての内容において、私は賛成であります。以上です。

○議長 磯永優二君

榎本議員。

○8番 榎本義憲君

議案第56号並びに57号の賛成の立場で、討論をさせていただきます。

この両案件につきましては、執行部のお金の支出等については、適正に処理されております。先程、国の施策に対する反対のご意見が出されましたけれども、こういったことについては、地方自治体において対応というのは、かなり難しいと思っております。

それから、いろんな市長会等で市長のほうからも、いろんなご意見を言っておりますので、そういったことが可決されるまでは、今の方法でいかざるを得ないと考えますので、この件については、賛成いたします。以上です。

○議長 磯永優二君

他にありませんか。

(「なし」の声あり)

これをもって、討論を終わります。

これより、採決に入ります。

日程第1 議案第51号、及び日程第2 議案第52号を一括採決いたします。

各議案に対する委員長報告は、可決であります。

本件2案を委員長報告のとおり決することに、ご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

異議なしと認めます。よって、本案2件は、原案のとおり可決されました。

日程第3 議案第53号を採決いたします。

本案に対する委員長報告は、可決であります。

本案を委員長報告のとおり決することに、賛成の議員の起立を求めます。

(起立)

ご着席下さい。起立多数であります。よって、本案は、原案のとおり可決されました。

日程第4 議案第54号を採決いたします。
本案に対する委員長報告は、可決であります。
本案を委員長報告のとおり決することに、ご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

異議なしと認めます。よって、本案は、原案のとおり可決されました。

日程第5 議案第55号を採決いたします。
本案に対する委員長報告は、認定であります。
本案を委員長報告のとおり決することに、賛成の議員の起立を求めます。

(起立)

ご着席下さい。起立多数であります。よって、本案は、委員長報告のとおり認定することに決しました。

日程第6 議案第56号を採決いたします。
本案に対する委員長報告は、認定であります。
本案を委員長報告のとおり決することに、賛成の議員の起立を求めます。

(起立)

ご着席下さい。起立多数であります。よって、本案は、委員長報告のとおり認定することに決しました。

日程第7 議案第57号を採決いたします。
本案に対する委員長報告は、認定であります。
本案を委員長報告のとおり決することに、賛成の議員の起立を求めます。

(起立)

ご着席下さい。起立多数であります。よって、本案は、委員長報告のとおり認定することに決しました。

日程第8 議案第58号を採決いたします。
本案に対する委員長報告は、認定であります。
本案を委員長報告のとおり決することに、賛成の議員の起立を求めます。

(起立)

ご着席下さい。起立多数であります。よって、本案は、委員長報告のとおり認定することに決しました。

日程第9 議案第59号から、日程第14 議案第64号までを一括採決いたします。
各議案に対する委員長報告は、いずれも認定であります。
本案6件を委員長報告のとおり決することに、ご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

異議なしと認めます。よって、本案6件は、委員長報告のとおり認定することに決しま

した。

日程第15 議案第65号を議題といたします。

本案は、議会運営委員会の提出であります。委員長に提案理由の説明を求めます。
鎌田委員長。

○6番 鎌田晃二君

議案第65号 豊前市議会会議規則の一部改正について、提案理由の説明をいたします。本会議のインターネット中継を開始することに伴い、表決方法に押しボタン式投票を導入するため、関係規定を整備する必要があります。これが、この規則案を提出する理由であります。よろしく申し上げます。

○議長 磯永優二君

提案理由の説明は、終わりました。

これより、質疑に入ります。質疑は、ありませんか。

(「なし」の声あり)

これより、討論に入ります。討論は、ありませんか。

(「なし」の声あり)

これをもって、討論を終わります。

これより、採決に入ります。

日程第15 議案第65号を採決いたします。

本案を原案のとおり決することに、ご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

ご異議なしと認めます。よって、本案は、原案のとおり可決しました。

続きまして、日程第16 意見書案第2号、及び日程第17 意見書案第3号を議題といたします。

それでは、提案理由の説明を行います。

はじめに、意見書案第2号についてであります。

本案は、総務委員会の提出であります。委員長に、提案理由の説明を求めます。
尾澤委員長。

○9番 尾澤満治君

意見書案第2号 地方税財源の充実確保を求める意見書案の提出について。

この地方税の充実確保を求める意見書案は、全国市議会議長会から提出の依頼がありまして、総務委員会で議論をさせて頂きました。趣旨としましては、かなり厳しい地方財政をどうか国のほうにお願いをして、意見書を出して、地方税の財源確保をして頂きたいということで、提出をさせて頂きます。

1点は、地方交付税の増額による一般財源総額の確保について。詳細については、5

つの項目があります。

続きまして、2項目目に、地方税源の充実確保等について。これについても7項目ありますが、皆さん、慎重審議して、どうかお願いしたいと思います。以上です。

○議長 磯永優二君

尾澤委員長の説明は、終わりました。

次に、意見書案第3号についてであります。

本案は、産業建設委員会の提出であります。委員長に、提案理由の説明を求めます。

岡本委員長。

○7番 岡本清靖君

意見書案第3号についてでございます。森林吸収源対策及び地球温暖化対策に関する地方の財源確保のための意見書案の提出についてです。

これは、全国森林環境税創設促進議員連盟、会長が新潟県村上市議会議長でございます。昨年も出させて頂きました。地球温暖化を守るため、また温室効果ガスの削減を図り、そして自然災害などの脅威から国民の生命、財産を守るための、森林、林業、山村対策の抜本的な強化を図ることに加え、二酸化炭素吸収源として最も重要な機能を有する森林の整備、保全等を推進する市町村の役割を踏まえ、石油石炭税の税率の特例による税収の一定割合を森林面積に応じて譲与する仕組みの構築を強く求める、というのが提出する理由でございます。以上でございます。

○議長 磯永優二君

岡本委員長の説明は、終わりました。

以上で、提案理由の説明は終わります。

これより、質疑に入ります。質疑は、ありませんか。

(「なし」の声あり)

これをもって、質疑を終わります。

これより、討論に入ります。討論は、ありませんか。

(「なし」の声あり)

これをもって、討論を終わります。

これより、採決に入ります。

日程第16 意見書案第2号、及び日程第17 意見書案第3号を一括採決いたします。本案2件を原案のとおり決することに、ご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

ご異議なしと認めます。よって、本案2件は、原案のとおり可決されました。

日程第18 諮問第2号 人権擁護委員の推薦につき、意見を求めることについてを議題といたします。

市長に、提案理由の説明を求めます。市長。

○市長 後藤元秀君

提案理由の説明を申し上げます。

諮問第2号は、人権擁護委員の推薦について、意見を求める案件であります。人権擁護委員2名の任期満了に伴い、法務大臣に対し、候補者を推薦するため、人権擁護委員法第6条第3項の規定により、市議会の意見を求めるものであります。

推薦する委員の氏名、住所、生年月日を申し上げます。

氏名 大貫久美子
住所 豊前市大字大村1741番地
生年月日 昭和19年6月5日 69歳でございます。

氏名 重松英人
住所 豊前市大字四郎丸1319番地1
生年月日 昭和25年10月11日 62歳であります。

よろしくご同意下さいますよう、お願い申し上げます。

○議長 磯永優二君

市長の説明は、終わりました。

人権擁護委員の推薦については、只今、市長の説明のとおり、同意することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

ご異議なしと認めます。よって、本案は市長説明のとおり、同意することに決しました。

以上で、今定例会に付議されました案件は、全て終了いたしました。

ここで皆さんに、お諮りいたします。

この際、会期中の閉会を日程に追加し、議題といたしたいと思っております。

これに、ご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

異議なしと認めます。よって、この際、会期中の閉会を日程に追加し、議題とすることに決しました。

それでは、会期中の閉会を議題といたします。

お諮りいたします。

今定例会に付議されました案件が全て終了いたしましたので、会議規則第7条の規定により、本日をもって閉会したいと思います。これに、ご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

ご異議なしと認めます。よって、今定例会は、本日をもって閉会することに決しました。

ここで、市長より発言を求められておりますので、許可をいたします。市長。

○市長 後藤元秀君

平成25年第3回定例市議会を閉会されるにあたり、一言ご挨拶申し上げます。去る9月2日に開会されました、この度の定例市議会におきまして、議員各位には、今後の市政運営に必要な平成25年度の補正予算をはじめ、重要案件につきまして、本会議並びに各委員会を通じて慎重にご審議を賜り、衷心より敬意と感謝の意を表する次第であります。

ここに成立いたしました補正予算、並びの条例等につきましては、その施策を推進し、市政の一層の発展と住民福祉の向上に寄与してまいりたいと存じます。なお、審議の間に、議員各位から賜りました、ご指摘、ご意見、ご注意等につきましては、十分心して市政運営に努力いたしてまいる所存であります。

議員各位には、さわやかな中秋の季節を迎え、何かとご多忙なこととは存じますが、今後の市政運営に深いご理解と、なお一層のご指導を心からお願い申し上げまして、閉会にあたるご挨拶といたします。ありがとうございました。

(拍手あり)

○議長 磯永優二君

ここで、皆さんに、お知らせをいたします。

本議場で速記をして下さっております、速記者の中村さんが、本日をもって終了となります。中村さんは、昭和30年の豊前市誕生以来、58年の永きにわかって、欠かさず速記を続けてられました。私たちの誰よりも豊前市議会の歴史を知っていると云っても、決して過言ではございません。

豊前市出身のご主人とともに、速記を始められ、ご主人を亡くされてからも、豊前市議会のために会議録を作ってられました。

本会議では、方言が頻繁に出たり、特に激しい人が何人かおりました。時には粗っぽい言葉も出ることはありましたが、大変なご苦勞をされたとお察し申し上げます。

さて、今回、議会中継システムの導入に伴い、速記を廃止することになりましたが、中村さんには、これまで本当にお世話になりました。議会を代表いたしまして、心からお礼申し上げます。ありがとうございました。

(拍手あり)

それでは、ささやかではございますが、心ばかりの記念品を議会として準備いたしましたので、ここで贈呈をいたしたいと思っております。

(記念品贈呈) (拍手あり)

最後になりますが、中村さん、一言ご挨拶をよければ、お願いいたします。

○速記者 中村ヨシエ君

只今、議長から沢山のお花と、それからお言葉を頂きまして、ありがとうございます。永い間、私、続けてこられましたのも、皆様のご協力のお蔭だと思っております。年老いたお婆さんが議場の真ん中で仕事をしている、本当にお見苦しいことがあったと思いますけれども、どうぞご容赦下さい。

それから、速記者というのは、発言するという機会はありませんので緊張しています。本当に長い間続けてこられましたのも、皆様のお蔭だと思っております。これからも、議員さんはじめ、市長さん、執行部の皆さんもお元気で、それぞれの仕事に励まれますように、お祈りいたします。どうも本当にありがとうございました。

○議長 磯永優二君

本当に中村さん、お疲れでございました。いつまでもお元気でられることを願っております。これからまた、近くにおいでの際は、気軽に事務局等にお越し下さいますよう、またお願いいたします。

それでは、これをもって、平成25年第3回豊前市議会定例会を閉会いたします。皆さん、お疲れ様でした。

閉会 11時24分